

マテリアリティ

13 気候変動に  
具体的な対策を

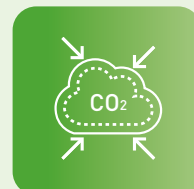
# 持続可能な 地球環境への貢献

## 基本的な考え方・めざす姿

社会と企業の持続可能な発展のためには、地球環境と調和した企業経営が重要な役割を担っています。当社グループは事業活動に伴う資源・エネルギー消費と環境負荷の低減を図るとともに、環境に配慮した製品・サービスの提供やバリューチェーン全体での取り組み等により、持続可能な消費と生産をめざします。

## 〔活動目標〕

### 1 脱炭素社会の実現



事業活動に伴うエネルギー消費に起因するCO<sub>2</sub>排出量を削減するため、CO<sub>2</sub>排出量削減に大きな効果をもたらす環境設備投資を計画的に実行するとともに、再生可能エネルギーの積極的な利用を促進することで、自社拠点におけるCO<sub>2</sub>排出ゼロ(カーボンニュートラル)達成をめざします。また、Scope3(自拠点以外からのCO<sub>2</sub>排出)および顧客によるCO<sub>2</sub>削減への貢献を含む、バリューチェーン全体のCO<sub>2</sub>削減にも取り組みます。

### 2 循環型社会の実現



事業活動における水資源の有効活用や省資源、廃棄物削減に取り組めます。具体的には、自社工場内における水使用量の削減とともに、自社製品における環境配慮設計(エコデザイン)の運用により、自社製品の製造に使用する資源をより少なくするよう努めます。また、サーキュラー・エコノミーの実現をめざし、資源循環に資するソリューションの開発と顧客への提供に取り組めます。

### 3 自然共生社会の実現



事業活動による自然資本への負のインパクトを減らすため、化学物質の排出などの負のインパクト削減の取組みとともに、「人と自然が共に豊かになる未来」の実現に向けて、森林保全活動など正のインパクト増加につながる生物多様性保全活動に取り組めます。